

調達・財務業務におけるビジネス・プロセス・アウトソーシング（BPO）に関する
情報提供要請（RFI）説明会時のメモ及び確認事項（回答）

2019年12月25日

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構
調達部・財務部

1. 背景・目的

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（以下「JAXA」という。）では、調達・財務業務（※）のうち、定型的な事務作業について、ビジネス・プロセス・アウトソーシングの考え方を取り入れ、効率化・外注化（以下「調達・財務BPO」という。）をFY2020より進めることを検討しています。

この検討に際して、民間事業者が有する知見・経験を広く集めることを目的として、当機構から2019年12月9日付けで調達・財務業務BPOに関する情報提供要請（Request For Information : RFI）公告（以下「RFI公告」という。）を行った後、同年12月16日にRFI説明会を実施いたしました。

そこで、今後の検討におきまして公平性を保つため質疑応答メモ（別添1）を公表いたします。また、同RFI説明会においては当機構側で確認する事項がありましたので、次項のとおり回答いたします。

（※）JAXA内の各部門・部等からの要求を受け、契約相手方の選定及び契約を行い、債権・債務計上、出納、資産管理、決算等を行う業務。

2. 確認事項

Q) JAXA 調達業務の現行の人員体制について

A) 別添2のとおり。

Q) 契約期間に業務上利用が必須となる財務会計システム、資産管理システム、文書管理システムのシステム換装予定について。

A) 現在のところ、JAXA 調達・財務業務BPO 契約期間（予定）中における各情報システムの換装予定については次のとおり。

- ・財務会計システム：換装の予定はありません。
- ・資産管理システム：換装の予定はありません。
- ・文書管理システム：2022年4月以降可能性があります。

（参考）

- ・電子入札システム：2021年4月以降可能性があります。
- ・入札公開システム：2021年4月以降可能性があります。
- ・旅費システム：換装の予定はありません。

以上